

主体的・対話的で深い学びの実現に向けて

みんなで創ろう！ とっとりの学び



鳥取県の子どもたちが、さらに伸びていくための

とっとりの 授業改革 【10の視点】

知的な好奇心 の喚起

① 魅力的な課題・教材の提示

- ・自ら問いを見出し、調べてみたい、みんなで考えてみたい課題や教材を提示する
- ・学習への見通しを持たせる

② 体験的な学習の充実

- ・これまで学んだことつながりを意識させる
- ・地域の人・もの・ことなど日常生活とのつながりを意識させる
- ・具体物や視聴覚教材を使用する
- ・実験や作業を取り入れる

③ 資料の活用

- ・問題解決に必要な資料を使って調べたり、考えたりする学習を設定する
- ・考えの形成のために情報を精査させる

④ 思考の整理

- ・調べたことやわかったことをノートに書かせる
- ・問題の解き方や考え方をノートに書かせる

⑤ 説明・発表の機会の充実

- ・考え方や理由を筋道立てて説明する学習活動を設定する

⑥ 学び合う活動の充実

- ・ねらいをはっきりさせ、新しい考えを、みんなで生み出す活動を設定する
- ・考えを広げたり深めたりする活動を設定する
- ・意見交換や議論の場を設定する

指導と評価の一体化

⑦ 学習評価の推進

- ・一人一人の学習状況や実現状況を把握する
- ・個に応じた手立てや支援を行う

次につながる 振り返り

⑧ 学習を振り返る活動の設定

- ・「振り返り」の時間を設定し、達成感・成就感を味わわせる
- ・次の学習の課題やポイントがつかめるよう工夫する

⑨ 家庭学習と連動した学びの定着

- ・学校で学んだことが家庭での復習や予習および自主的な学習につながるような支援に努める

⑩ 落ち着いたのびのびと学べる環境づくり（学びの集団・人間関係づくり）